

図書だより



今月の目標!

◇いろいろな種類の本を読もう
令和4年12月

★ 2学期をふりかえって ★

行事が多く忙しい2学期でしたが、12月6日現在、各学年ですでに年間読書目標冊数(1~2年生150冊、3~4年生120冊、5~6年生100冊)をクリアしている人がいます。自分が今まで何冊読んだか知りたい人は、本を借りるときに司書に聞いてくださいね。



年間読書目標達成おめでとう!



(配布した紙媒体をご確認下さい。)



12月19日~12月23日 のあいだは【ひとり5さつ】までかりられます。
12月26日~1月5日 のあいだ【がっこうとしょかんはおやすみ】です。

いろいろな種類の本を読もう

本の分類(グループ)0~9の中からおすすめの本を紹介します!

0



『5分でわかる安心ネット術』

手塚信貴/監修 学研プラス [分類 007]

便利なインターネットを安全に使うための3つの約束。①けせない ②やらない ③しんじない
この本では、にゃんころ小学校4年しっぽぐみの個性豊かな仲間たちが、インターネットの危なさ
と正しいつきあい方について楽しくおもしろく教えてくれます。

1



『ヤワな大人にならない! 生きかたルールブック』

齋藤孝/監修 日本図書センター [分類 150]

今の時代をこどもとして生きるきみが、悩みや不安にふりまわされず、自分の力で人生を切りひ
らいていける強さ、しなやかさを持った大人になるための50のルールが、シンプルな言葉とユー
テアたっぷりのイラストで紹介されています。

2



『夢と冒険の旅 世界一周ガイド』

吉田友和/監修 小学館 [分類 290]

これまで約90か国をおとすれ、世界一周を3回(!)も経験した旅行作家が、20のテーマ、自
区的別に写真と解説入りで世界一周ルートを案内しています。いつかあなたが行く日のため
に、まずはこの本で世界一周の旅に出かけましょう!

3



『**真実を発見！ 科学捜査**』

石澤不二雄/監修 誠文堂新光社【分類 369】

民家の焼け跡から焼死体が発見された！ 亡くなったのはこの部屋の佳人？ 死因は火災による事故死？ それとも…？ 事件や犯罪を解決するため、容疑者特定への重要なカギを握る「科学捜査」。実際にどのような科学捜査の技術が使われているのか、豊富な写真やイラストを使ってわかりやすく紹介しています。

4



『**うみのかくれんぼ**』

サンシャイン国際水族館/監修 ひさかたチャイルド【分類 480】

ひろいおおきなうみでいきものたちがかくれんぼ！ うみのなかにはかくれるばしょがたくさんあります。すなのうえ、いそぎんちゃくのなか、さんごのすきま、いしころのあいだ、さかなのかお！？ じょうずにかくれているいきものたちをみつけられるかな？

5



『**みその絵本**』

今井誠一/編集 農文協【分類 580】

日本人にとってしょうゆとともに料理にかかすことのできない調味料みそ。みそは 1000 年以上の歴史があり、長い間日本人の健康を支えてきました。みそを作るときに必要なこうじ菌の話、みその種類や仲間、健康効果、発酵と熟成のふしぎ、みその作り方、みそを使ったレシピなど、みそにまつわるあれこれがイラストと写真入りで学べます。

6



『**ゾウの森とポテトチップス**』

横塚眞己人/著 そうえん社【分類 650】

石垣島から南におよそ2000キロはなれたところにあるボルネオ島。森でさまざまな生き物がくらしています。わたしたち人間の生活を豊かにするために、ゾウやオランウータンなどの生活の場がうばわれてしまっているって本当でしょうか？ SDGsでわたしたちにできることはなんでしょう。手立てをうつためのさいしょのステップは「知る」ことからはじまります。

7



『**かんたん! たのしい! トランプあそび**』

大野啓子/監修 高橋書店【分類 790】

本当はすごい！ トランプあそび！ ① この本だけで50種類以上のゲームが楽しめます！
② 計画力、判断力、集中力、計算力、観察力、記憶力などあそびながら力がつきます！
③ 順番やルールを守るなど、トランプ遊びをとおしたコミュニケーションで、こどものこころが育ちます！ 家族で、おともだちと、ひとりでも。3歳からあそべるこどもルールつき。

8



『**数え方図鑑**』

やまぐちかおり/絵 日本図書センター【分類 800】

日本語は数え方の種類がたくさんあって、使い方にルールがあります。家ネコは1匹。だけどりオモテヤマネコは1頭。カンムリワシは1羽。クジャクは1羽！ ウサギは鳥じゃないのに1羽！ おばけやユニコーンはどうやって数えるのかな？ この本で数え方はかせになってみよう。

9



『**星砂の話**』

内盛スミ/伝承 ひつじ書房【分類 913(KE)】

石垣港から船で約15分の竹富島に伝わる昔話をもとに作られた美しい絵本です。お話はてーどんむに(竹富島方言)、日本語、英語で書かれています。竹富島の浜には、星の形をした砂があります。星砂はなぜ竹富島にあるのでしょうか、またこの星砂にまつわる儀式がなぜずっとおこなわれているのでしょうか…。